

読書離れ傾向か 読書習慣あり・読書好きは2年前より減少 メイン利用は電子書籍より紙の書籍が9割以上

<読書に関するアンケート（2017年版）>

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、一都三県（埼玉・千葉・東京・神奈川）に在住する15歳～69歳の男女を対象に「読書に関するアンケート（2017年版）」を実施しました。

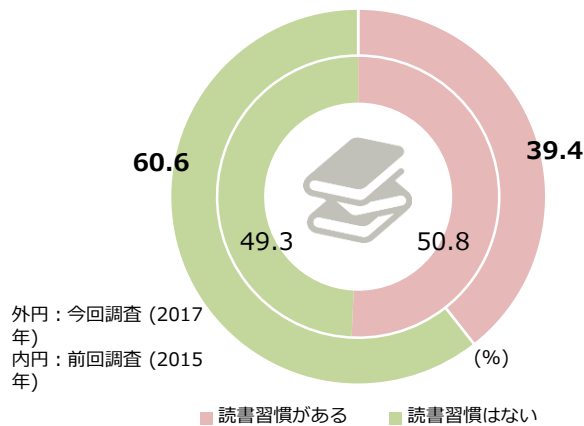
◆自主調査レポートの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/dk20171024/>

■調査結果（一部抜粋）

- ☑ 読書習慣の有無を、前回調査（2015年実施）と比較すると【読書習慣がある】割合が50.8%から39.4%と減少。読書の好意度でも【読書は好き・計】（読書は好き+どちらかという読書は好き）が74.1%から66.3%と減少しており、読書人口が少なくなっていることがうかがえる。<図1-1> <図1-2>
- ☑ 読書をする理由・目的では【単純に読書が面白いから】が66.8%で最多。次いで【教養を深めるため】（34.0%）、【読解力や文章力向上などの自己投資】（22.2%）と続く。読書をしない理由では【忙しい】が40.7%で最多となり、読書に使える時間がないこと大きな理由のひとつであることが判明。<図2-1> <図2-2>
- ☑ 読書手段では【主に紙の書籍で読む】が94.1%となり、電子書籍のメイン利用者は少ないことがわかった。主に紙の書籍利用者と主に電子書籍利用者に、異なる読書手段の利用意向を聴取すると、紙の書籍派の約半数が電子書籍の利用意向がない結果に。紙の書籍と電子書籍を使い分けるといふ人は23.5%となった。<図3-1> <図3-2>

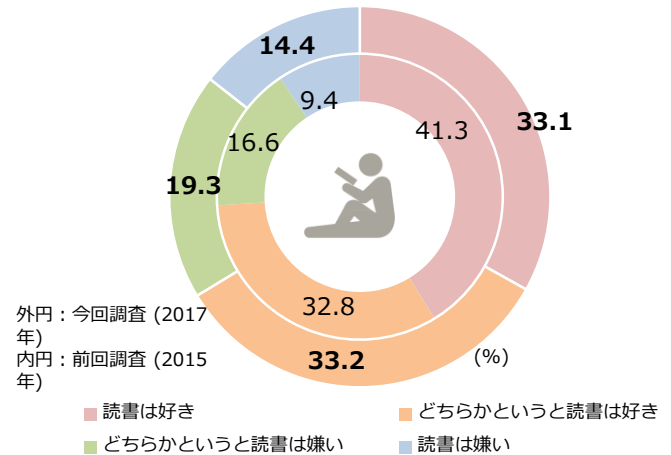
※本調査における読書の定義として、漫画や雑誌は除いております

<図1-1> 読書習慣の有無



[全体ベース n=1,200]

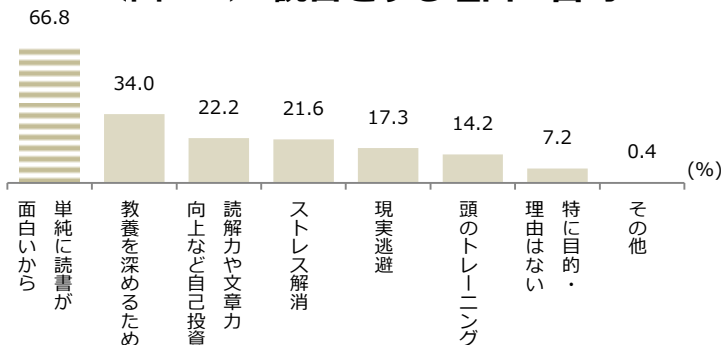
<図1-2> 読書の好意度



[全体ベース n=1,200]

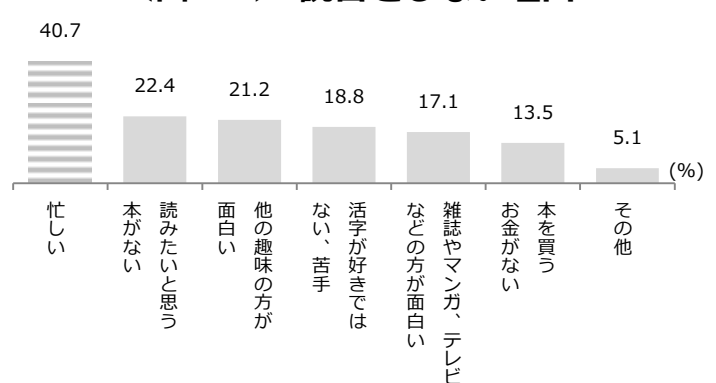
◆2015年の読書に関する調査の詳細はこちら ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/rb20151028/>

<図2-1> 読書をする理由・目的



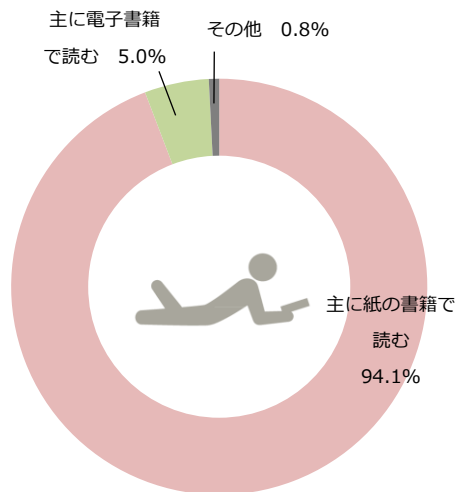
[読書の習慣がある人ベース n=473]

<図2-2> 読書をしない理由



[読書の習慣がない人ベース n=727]

＜図3-1＞ 読書手段



[読書の習慣がある人ベース n=473]

＜図3-2＞ 紙の書籍と電子書籍の利用意向

利用意向	割合
紙の書籍派	
電子書籍は現在利用していないが今後利用しようと思っている	17.1%
電子書籍は知っているが利用しようとは思わない	56.1%
電子書籍を知らない	1.3%
電子書籍派	
紙の書籍は現在利用していないが今後利用しようと思っている	1.5%
紙の書籍は利用しようと思わない	0.6%
両方	
紙の書籍と電子書籍を使い分けている	23.5%

[読書の習慣がある人、かつ、紙媒体か電子書籍を購入・レンタルする人ベース n=469]

■ 全調査項目

- 属性設問 (性別・年代・居住地・婚姻状況・子の有無・職業・職種・役職・個人年収)
- 今までに読んだことのある本のジャンル
- 最もよく読む本のジャンル
- 食の主義に対する認知
- 好きな小説のジャンル
- 読書習慣の有無
- 読書の好意度
- 読書歴
- 読書をする理由・目的
- 読書手段
- 書籍の購入手段
- 書店に来店する頻度
- 紙媒体の書籍と電子書籍の利用方法・利用意向
- 紙媒体の書籍と電子書籍の使い分け方
- 読書に使う金額
- 本を購入する基準
- 読書を好きになったきっかけ
- 1年前と比べた読書数の変化
- 本を読むシーン
- 本の情報入手経路
- 紙媒体 / 電子書籍で読書をするのが多い理由
- 購入した書籍の保管方法
- 読書をしない理由
- 読書にまつわるエピソード

◆全調査項目結果DLはこちら ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/dk20171024/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング アンケートモニター使用)
 調査地域 : 一都三県 (埼玉、千葉、東京、神奈川)
 調査対象 : 15～69歳の男女
 調査期間 : 2017年10月18日 (水) ～10月19日 (木)
 有効回答数 : 1,200サンプル
 ※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

■ 会社概要

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp お問い合わせ : https://www.cross-m.co.jp/cromegane/cromegane_media/
 ≪引用・転載時のクレジット表記のお願い≫
 本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます
 <例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」